

つくる、つくろう通信



陣内やすこ 八王子市議会議員・無所属市民派 北野台在住

編集／発行：市民自治の会(陣内やすこ)

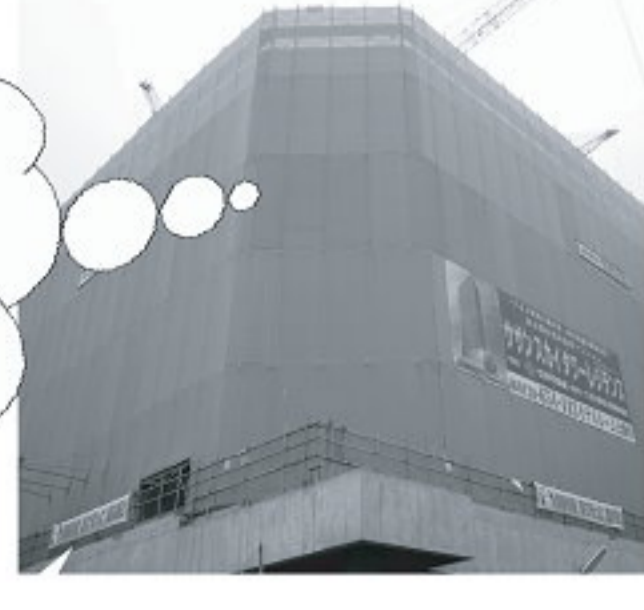
〒192-0912 東京都八王子市絹ヶ丘2-11-7 TEL 042-636-8158 FAX 042-636-8640

E-mail jinnaiya@mbk.nifty.com URL http://jinnai.ne.jp

新市民会館、ならびに 中央地域事務所の取得費が決定!!

2008年1月、市長選の前に着工したJR八王子駅南口再開発ビルが、着々とその高さを伸ばしています。覚書を変更して、取得契約を結ばないままの工事着工でした。そしてこの6月議会に、取得費の議案が提出され、可決されました。陣内は反対。

新市民会館取得費
106億7200万円
中央事務所取得費
8億9200万円



総事業費 431億円 国・都・市負担 256億円 うち市の負担 165億円!!

(駐輪場含む)

新市民会館取得費は、2007年5月時点で、99億8000万円(2005席)と示されていたのですが、今回は7億円アップの106億7200万円(2021席)です。7億円アップの内容は、席数増、バルコニー設置、などのグレードアップ分と資材高騰によるとの説明でした。席数増に関しては、議会の推進派からの要望もあつてのことと説明されているのですが、賛成討論では、そのあたりの費用対効果の説明がなされていません。私自身は、2005席の新市民会館にも賛成できないのですが、この16席増に一体どういう意味があるのか、理解できません。また、取得費は、再開発組合から提示された金額であり、不動産鑑定の評価額よりも低いので妥当との判断ですが、市としての主体性はどこにもありません。

取得費の根拠が示されない中で、100億円以上の買い物をするということに議会のチェックが機能していないことに愕然とします。

そして、東急ストアの撤退。しかも商業スペースを減らしてきているのです。この南口再開発事業の目的を、街の活性化、と位置づけてきたにもかかわらず、その根本が揺らいでいます。そのようななか、建設だけが進んでいるという本末転倒の事態に至っています。

■ 新市民会館の取得、ならびに中央地域事務所取得費用の議案の採決状況

陣内 (反対討論)	自民党新国会 (賛成討論)	公明党	共産党 (反対討論)	民主八王子未来無所属	市民民主ク	ネット・社民 (反対討論)
×	○	○	×	○	○	×

市民自治の会・議会レポート2009年夏号

2009年第2回定例議会が開催されました(6月8日～24日)

一般質問しました

近隣住民の大きな反対運動があり、業者の撤退となりましたが、住宅地周辺のみどりをどう保全するのか、という問題が残りました。

：今後のことを考えて、青少年育成条例などの強化が必要ではないか？

こども家庭部長：青少年の育成推進は大変重要。条例あるいは要綱等は、時代の変化とともに整備、改善を含めた見直しの必要性はあると考える。

：住宅地に隣接するみどりは、早急に何らかの保全の手を打つ必要があると考える。計画の進め方はいかに？ また、みどりの保全応援団の育成に取り組んでいただきたい。どのような働きかけを考えているのか。

環境部長：保全すべきみどりの優先度を整理していく。重要度の高い地区については、緑化条例に基づく緑地保護地区などの制度を活用して、支援策を含め、土地所有者の理解と協力を得られるよう、働きかけていく。みどりの保全については、今年度、土地所有者、保全団体と市で、維持管理する協定、グリーンマッチング八王子を締結したところ。こういった事例を検証して、保全団体の育成に資するよう整理する。

まずはよかったです。さあ、これからは住宅地に隣接するみどりを保全です。市も前向きに取り組む姿勢が見られます。まずは地域の方々のお力添えが必要です。

特別支援教育は、共生社会の形成の基礎となる(文科省通知)と位置づけられているのですが、学校現場で、具体的にどのようこの理念が具現化されているのでしょうか。質問しました。

教育指導担当参事：特別支援設置校では、交流と共同学習の重要性を理解し、通常の学級と特別支援学級の児童生徒が、学校行事や授業、昼食などの場面を通して、相互理解を深めている。

：学校全体で、特別支援教育に当たるのが、インクルーシブ教育の前提。交流や共同学習にとどまらないインクルーシブな教育の推進のための環境整備をどのように考えているのか。

教育指導担当参事：特別支援学級担当教員研修会などで、先進事例の紹介などを進めていく。また、交流を進めていくための環境整備として、通常の学級における在籍学級を定めて取り組んでいる事例などの紹介を行い、一層の交流を進めていく。

：特別扱いをしないで、一人一人の教育ニーズに答えていく、というのが目指す方向だ。どうやって実現させるのか。どうしたら、特別支援教育が学校全体の取り組み課題となるのか、教育長の考えを問う。

教育長：地域の人々と保護者とともに、児童生徒一人一人についての理解を深め、教育的ニーズに応じた指導や支援を進めることが必要。そのために、教員研修の充実を図っていく。

いま、通常級から通級、固定級に席を移す子どもたちが増えています。その一方で、逆の矢印は、交流、共同学習という、か細いものでしかありません。一緒に学ぶ、一緒に育つ工夫を、学校全体で考えてほしい。

③男女共同参画の推進 デートDVについて

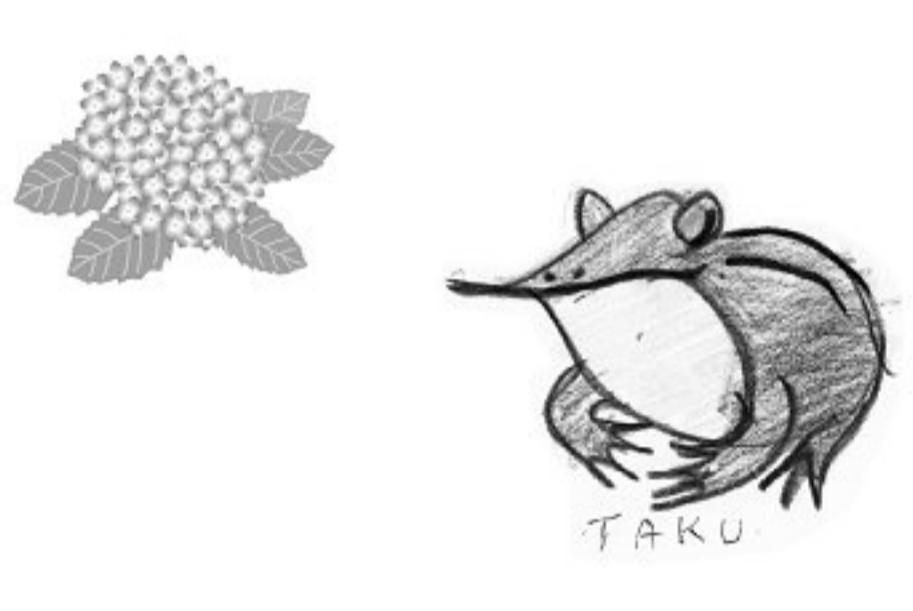
：若い人の中でのデートDVによる被害が深刻化している。出前講座などで若年層への意識啓発をおこなっていく必要があると思うが、どのようにすすめていくのか。佐賀県は、中学2年生の性教育の課程のなかで取り組んでいる。自尊感情を高めることに注意を払う必要があるとの事。中学校などでのアンケートや教員への聞き取りや実態調査なども検討してほしい。

市民活動推進部長：今年度は、市内の高校、大学と連携を図りながら、出前講座を実施していく予定です。

人と人の距離感がわからなくなってきたケースが多いと聞く。これってなんだか変!とおもったら、相談しよう。

男女共同参画センターの相談電話：042-648-2234

*デートDVとは、彼女(彼)に対して、束縛や監視、髪型や服装チェック、友だちから孤立させる、気の進まないことを強要するなど、「愛情」の名のもとにおこなう、「支配」の事です。



つくる、つくろう通信 No.40



施設見学会



小規模多機能型居宅事業所見学
・ケアタウン見学

見学会・セミナー



認知症サポーター講座
・高齢者関連施策の予算学習会
・マイケアプラン研修

高齢者プロジェクト

こんなことをしています

出前講座



後期高齢者医療制度について

地域の社会資源探索



地域の中で暮らし続けたい。でも、どんな社会資源があるのかよくわからない。そんな声を受けて、高齢者プロジェクトが始まったのが2008年4月からです。1年に10回程度実施しています。今年まで、やってきたことは、施設見学会、認知症サポーター講座や健口教室などです。ぜひ、ご一緒に参加しませんか。食事会も同時に行なっています。そんな顔の見える関係の中から、小さな助け合いもうまれてきています。

議員のお財布

陣内やすこは議員報酬をどのように使っているのか公表しています。通信発行、事務所経費、研修費用などにあてています。

2008年陣内やすこ明日の八王子をつくる会収支報告

	収入	支出
昨年から繰越	60,906	
会費	8,000	
寄付	1,510,090	
事業収入	50,500	
その他の収入	27,803	
経常経費		1,539,933
政治活動		1,400
合計	1,657,299	1,541,333

2008年度政務調査費

活動調査費	720,000
研修費	188,466
資料作成費	20,000
資料購入費	439,631
人件費	4,400
事務費	0
合計	61,440
	713,937

2008年度報酬明細

	毎月		期末(6月、12月)	
	収入	支出	収入	支出
報酬	590,000		3,150,600	
所得税		29,760		220,056
住民税		70,700		0
共済会掛金		94,400		236,175
陣内やすこ明日の八王子をつくる会		100,000		300,000
活動費		100,000		2,100,000
選挙費用		30,000		200,000
生活費		165,140		94,369

*2011年に議員年金が破綻すると言われています。

陣内やすこの活動日誌

- 4月1日 障害者施設さびーと
- 3日 なんでも相談
- 4日 介護保険勉強会
- 6日 電話相談
- 8日 市民フォーラム-井戸端会議-
- 10日 映画上映会『サラエボの花』
- 11日 バスル総会
女性バスケゲーム場問題住民説明会
議員サミット(～12日)
- 15日 議員研修(～16日)
- 17日 なんでも相談 キューパ研修会
- 20日 三多議員ネット定例会
- 24日 会派代表者会
- 26日 カフェミーティング
自治会総会
歌と語りのアフタヌーン
カフェミーティング
- 27日 憲法記念日集会、映画『蟹工船』
- 7月 田植え見学(於 遊佐～9日)
- 9日 堂本千葉県知事遊学式
- 10日 学生天国
- 12日 家庭菜園研究会総会
- 13日 会派代表者会 環境政策ヒヤリング
- 14日 学校訪問
- 15日 法政大学OB会八王子支部総会
全国フェミニスト議員連盟総会準備
「みどりの未来」シンポジウム
- 17日 会派代表者会
- 18日 千人表彰式
高尾の自然博物館をのぞく会 総会
- 19日 学校訪問
障害者の権利条例制定勉強会
- 21日 小規模多機能型施設見学会
- 22日 なんでも相談
- 23日 水防訓練
- 24日 全国フェミニスト議員連盟総会
議会運営委員会
会派代表者会
- 26日 厚生委員会
手をつなぐ女性の会定例会
- 28日 雇用状況アンケート調査
- 29日 臨時議会
- 30日 高校同期会
市長とのふれあいトーク
- 31日 小学校運動会
- 6月1日 定例議会招集日
- 3日 議会運営委員会
- 5日 演劇「9すりや純す」
- 7日 環境フェスタ
- 8日から24日 第2回定例議会
- 14日 新内閣内閣総会
- 18日 介護ホットライン
- 23日 映画「晴雨音楽団」
- 25日 高齢者プロジェクト
情報公園に向けての意見交換
- 26日 なんでも相談
- 27日 八王子手をつなぐ女性の会総会
学習会「女性の貧困」
- 7月1日 少子・高齢化特別委員会打ち合わせ
ごみ問題勉強会
- 3日 学校訪問
- 4日 あさがお市
- 6日 車座トーク「若者の労働環境について」

インフォメーション

8月31日(月)ごみ問題学習会

13時30分～15時30分

場所：みんなの居場所

資料代：300円

(連絡先：042-636-8158 月・木のみ)

“ 小金井市のごみ問題は他人事ではない! ”

講師：青木 泰さん

(環境ジャーナリスト)

小金井市の焼却所立替問題が難航して、他市が小金井のごみを受け入れています。八王子にも「人道的支援」の名のもと、小金井のごみが運び込まれています。

焼却所はもう決らない! この立場から、今、おこっている問題の解決の糸口を見つけ出しましょう。

カフェミーティング

7/27(月)

10～12時…みんなの居場所

18～20時…カフェン

8/2(日)

10～12時…南大沢文化会館

市政についてのあれこれ、政治についての疑問など、ざっくばらんに話し合います。

編集後記

7月を迎えて、都議選、そして来る衆議院選挙で、まさに政治の季節です。今、必要なこと、それはCHANGEです。小泉政権以降の格差社会の広がりは目を覆うものがあります。自己責任という言葉が独り歩きし、優しくなれない社会になってしまいました。おもしろい、百年に一度といわれる世界金融危機、世界不況のなかで、明日の生活さもおぼつかない層が広がっています。政治の役割が今ほど大きく求められているときはありません。しっかりと、世の動きを見定めていきましょう。(や)